

08 胆道癌

※ レジメン名称を **クリック** または **Ctrl +クリック** してください。該当ページに移動します。

※ 印刷時は、**“現在のページを印刷する”** を選んでください。

	分 類	コード	レジメン名 称	備 考
1	共通	08001-1A	GEM 単独療法(胆道)	
2	共通	08002-1A	GEM+CDDP 療法	
3	共通	08002-2A	GEM+CDDP 療法(パロノセトロン)	
4	共通	08003-1A	ゲムシタビン+S-1 療法(胆道)	
5	共通	08004-1A	デュルバルマブ+GC	
6	共通	08004-2A	デュルバルマブ単独(胆道)	
7	共通	08005-1A	ペムブロリズマブ+GC(8 サイクルまで)	
8	共通	08006-1A	ペムブロリズマブ+GC(9 サイクル以降)	
9	共通	08007-1A	ペムブロリズマブ+GC(36 サイクル以降)	

08001	胆管(道)癌	GEM 単独療法(胆道)	申請科 内科
-------	--------	--------------	-----------

H23.1 改訂 H27.7 改訂 H28.9 改訂 H29.6 改訂 H30.9 改訂 R2.6 改訂 **R3.5 改訂**

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1ケール)
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m ²	div(30分)	Day 1、8、15

3投1休

4週毎

効果なくなるまで

化療ベット予約：1時間で登録

Regimen			
15分	day1、8、15 メイン①グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B		
30分	側①5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ()mg		
全開 (5分)	側②生理食塩液 50mL 1B		
		備 考	
		【レジメンシステム登録】 08001-1A GEM 単独療法(胆道)	

08002

胆管(道)癌

GEM+CDDP 療法

申請科

内科

H24.11 改訂 H28.9 改訂 H29.6 改訂 H30.9 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂 R4.3 改訂 R7.6 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m ²	div(30分)	Day 1、8
シスプラチナ (cisplatin)	25mg/m ²	div(90分)	Day 1、8

3週毎

効果なくなるまで

化療ベット予約: 4時間で登録

Regimen

30分	day1、8 メイン①グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V	1B	
			備考
90分	メイン②生理食塩液 500mL 側①(メイン②と同時に) 生理食塩液 500mL シスプラチナ注 ()mg	1B	<中等度:推奨制吐剤>現行に追加 デカドロン錠 8mg分2 day2、3、9、10 デカドロン錠は内服処方オーダ
5分	側②生理食塩液 50mL	1B	【レジメンシステム登録】 08002-1A GEM+CDDP 療法 08002-2A GEM+CDDP 療法(パロノセトロン)
30分	側③5%ブドウ糖液 100mL ゲムシタビン点滴静注用 ()mg	1B	
60分	側④生理食塩液 500mL	1B	

08002

胆管(道)癌

GEM+CDDP 療法(パロノセトロン)

申請科

内科

H24.11 改訂 H28.9 改訂 H29.6 改訂 H30.9 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂 R4.3 改訂 R7.6 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m ²	div(30分)	Day 1、8
シスプラチナ (cisplatin)	25mg/m ²	div(90分)	Day 1、8

3週毎

効果なくなるまで

化療ベット予約: 4時間で登録

Regimen

30分	day1、8 メイン①パロノセトロン点滴静注バッグ 0.75mg 1V デキサート注 6.6mg 1V	1B			
			備 考		
90分	メイン②生理食塩液 500mL 側①(メイン②と同時に) 生理食塩液 500mL シスプラチナ注 ()mg	1B	<中等度・推奨制吐剤>現行に追加 デカドロン錠 8mg分2 day2、3、9、10 デカドロン錠は内服処方オーダ		
5分	側②生理食塩液 50mL	1B			
30分	側③5%ブドウ糖液 100mL ゲムシタビン点滴静注用 ()mg	1B			
60分	側④生理食塩液 500mL	1B			
【レジメンシステム登録】					
08002-1A GEM+CDDP 療法					
08002-2A GEM+CDDP 療法(パロノセトロン)					

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
08003-1A	共通	切除不能または再発胆道癌	<u>ゲムシタビン+S-1 療法(胆道)</u>	外科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb IV PS; 0~1 (まで)		<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input type="checkbox"/> その他()		
薬剤の量・経路・時間・1クールの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間				
薬品名	1回(1日)投与量		投与経路及び時間	投与方法(1クール)
エスワンタイホウ (S-1)	1.25 m ² 未満 :30mg/回 1.25~1.5 m ² 未満:40mg/回 1.5 m ² 以上 :50mg/回 1日2回朝夕食後 (60mg/m ² /day)	p.o.	day1(夕)~day15(朝) 7日間休薬	
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m ²	div.(30分)	day1、8	
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	3週毎・効果がなくなるまで	化療ベット予約: 1時間で登録		
Radiation 併用 有・ <input type="checkbox"/> 無	1回 Gy × 日、 Total Gy × Fr			
レジメン				
投与時間	投与日及び投与ルート		備考	
内服	day1(夕)~15(朝) (7日間休薬) エスワンタイホウ()mg 分2 朝夕食後			
15分	day1、8 メイン①グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1本		・S-1は他のフッ化ピリミジン系薬剤とは併用禁忌。前治療がある場合は、投与終了後7日以上経過していることを確認し、残薬の所持を確認する。残薬所持の場合は、併用しないようにする。	
30分	側①5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用()mg		・S-1は腎機能(CRE、Ccr)が施設正常範囲内であることを確認する。逸脱する場合は、減量もしくは投与不可となる。	
全開 (5分)	側②生理食塩液 50mL 1B		【レジメンシステム登録】 08003-1A ゲムシタビン+S-1 療法(胆道) ・S-1は処方オーダ入力	

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
08004-1A	共通	治癒切除不能な胆道癌	<u>デュルバルマブ+GC</u>	消化器内科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb (IV) PS; 0~1 (まで)			<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input checked="" type="checkbox"/> その他(未治療)	
薬剤の量・経路・時間・1クールの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間				
薬品名	1回(1日)投与量		投与経路及び時間	投与方法(1クール)
イミフィンジ (Durvalumab)	1500mg [※]		div(60分)	Day1
シスプラチン (Cisplatin)	25mg/m ²		div(90分)	Day1、8
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m ²		div(30分)	Day1、8
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	3週毎・8回		化療ベット予約:Day1:5時間、Day8:4時間で登録	
Radiation併用 有・無	1回 Gy × 日、 Total Gy × Fr			
レジメン				
投与時間			30分	day8 メイン①グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V
5分	day1 メイン①生理食塩液 50mL 1B			
60分	側①生理食塩液 100mL 1B イミフィンジ 500mg 3V	90分	メイン②生理食塩液 500mL 1B 側①(メイン②と同時に) 生理食塩 500mL 1B	
5分	側②生理食塩液 50mL 1B	90分	シスプラチン注 ()mg 側②生理食塩液 50mL 1B	
30分	メイン②グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V	30分	側③5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用()mg	
90分	メイン③生理食塩液 500mL 1B	60分	側④生理食塩液 500mL 1B	
備考				
※体重30kg以下の場合1回投与量は20mg/kg(体重)とする必要があるため薬剤部に要事前申請 ・イミフィンジ投与にあたり、インラインフィルター(0.2又は0.22μm)を使用すること ・イミフィンジは60分以上かけて点滴静注すること ・デカルドロンは適宜内服処方オーダー デカルドロン錠 4mg 2錠 分2 朝昼食後day2,3と9,10				
【レジメンシステム登録】 08004-1A デュルバルマブ+GC				

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
08004-2A	共通	治癒切除不能な胆道癌	<u>デュルバルマブ単独(胆道)</u>	消化器内科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb IV PS; 0~1 (まで)		<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input checked="" type="checkbox"/> その他(未治療)		
薬剤の量・経路・時間・1クールの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間				
薬品名	1回(1日)投与量		投与経路及び時間	投与方法(1クール)
イミフィンジ (Durvalumab)	1500mg*		div(60分)	Day1
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	4週毎 PD または許容できない毒性 が認められるまで		化療ベット予約: 1.5時間で登録	
Radiation 併用 有・無	1回	Gy × 日、 Total	Gy ×	Fr
レジメン				
投与時間				
5分	day1			
	メソ①生理食塩液	50mL	1B	
60分	側①生理食塩液	100mL	1B	
	イミフィンジ	500mg	3V	
5分 (全開)	側②生理食塩液	50mL	1B	
備考				
※体重 30kg 以下の場合 1回投与量は 20mg/kg (体重) とする必要があるため薬剤部に要事前申請 ・デュルバルマブ+GC 療法(最大 8 コース)施行後に適応 ・イミフィンジ投与にあたり、インラインフィルター(0.2 又は 0.22 μm) を使用すること ・イミフィンジは 60 分以上かけて点滴静注すること				
【レジメンシステム登録】				
08004-2A デュルバルマブ単独(胆道)				

コード	分類	病名	レジメン名称		申請科
08006-1A	共通	治癒切除不能な胆道癌	<u>ペムブロリズマブ+GC(8サイクルまで)</u>		消化器内科
適応患者					
病期(stage) ; I IIa IIb IIIa IIIb IV P S ; 0~2 (まで)			<input type="checkbox"/> adjvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input checked="" type="checkbox"/> その他(化学療法歴なし)		
薬剤の量・経路・時間・1クールの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間					
薬品名	1回(1日)投与量		投与経路及び時間	投与方法(1クール)	
キイトルーダ (Pembrolizumab)	200mg/body		div(30分)	Day1	
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m ²		div(30分)	Day1,8	
シスプラチニン (Cisplatin)	25mg/m ²		div(90分)	Day1,8	
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	3週毎・8回		化療ベット予約: Day1: 4.5時間 Day8: 4時間で登録		
Radiation併用 有・ <input checked="" type="checkbox"/>	1回	Gy×	日、 Total	Gy×	Fr
レジメン					
投与時間	投与日及び投与ルート			30分	Day8
5分	Day1 メイン①生理食塩液 50mL 1B	デキサート注 6.6mg 1V			
30分	側①生理食塩液 100mL 1B キイトルーダ 100mg 2V	90分 90分	メイン②生理食塩液 500mL 1B 側①(メイン②と同時に) 生理食塩液 500mL 1B		
5分	側②生理食塩液 50mL 1B	5分	シスプラチニン注 ()mg 側②生理食塩液 50mL 1B		
30分	メイン②グラニセトロン点滴静注パック 1mg 1B デキサート 6.6mg 1V	30分 60分	側③5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ()mg 側④生理食塩液 500mL 1B		
90分	メイン③生理食塩液 500mL 1B	備考			
90分	側③(メイン③と同時に) 生理食塩液 500mL 1B シスプラチニン注 ()mg	<p><u>※8サイクルまではキイトルーダ、ゲムシタビン、シスプラチニンを併用し、9サイクル以降はキイトルーダ、ゲムシタビンのみ投与。(キイトルーダは35サイクルまで)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> キイトルーダ投与にあたり、インラインフィルター(0.2~5μm)を使用すること。 キイトルーダ希釈後の点滴溶液中の最終濃度は1~10mg/mLとなるように調製すること。 キイトルーダは30分かけて点滴静注すること。 キイトルーダにより infusion reaction が発現するがあるため、キイトルーダとして初回投与時は投与中及び投与終了後バイタルサイン(体温、血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度)をモニターする等、患者の状態を十分に観察する 			
5分	側④生理食塩液 50mL 1B				
30分	側⑤5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ()mg				
60分	側⑥生理食塩液 500mL 1B				

こと。

・デカドロンは適宜内服処方オーダー

デカトロン錠 4mg 2錠分 2朝昼食後 day2,3 と 9,10

【レジメンシステム登録】

08006-1A ペムブロリズマブ+GC(8サイクルまで)

08007-1A ペムブロリズマブ+GC(9サイクル以降)

08008-1A ペムブロリズマブ+GC(36サイクル以降)

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科	
08007-1A	共通	治癒切除不能な胆道癌	<u>ペムブロリズマブ+GC(9サイクル以降)</u>	消化器内科	
適応患者					
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb IV PS; 0~2 (まで)			□adjuvant □neoadjuvant ■再発・進行 ■その他(化学療法歴なし)		
薬剤の量・経路・時間・1クールの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ペット時間					
薬品名	1回(1日)投与量		投与経路及び時間	投与方法(1クール)	
キイトルーダ (Pembrolizumab) ゲムシタビン (Gemcitabine)	200mg/body 1000mg/m ²		div(30分) div(30分)	Day1 Day1,8	
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	3週毎・27回		化療ペット予約:Day1:2時間 Day8:1.5時間で登録		
Radiation併用 有・ <input checked="" type="checkbox"/>	1回 Gy × 日、 Total Gy × Fr				
レジメン					
投与時間	投与日及び投与ルート			備考 ※8サイクルまではキイトルーダ、ゲムシタビン、シスプラチンを併用し、9サイクル以降はキイトルーダ、ゲムシタビンのみ投与。(キイトルーダは35サイクルまで) ・キイトルーダ投与にあたり、インラインフィルター(0.2~5μm)を使用すること。 ・キイトルーダ希釈後の点滴溶液中の最終濃度は1~10mg/mLとなるように調製すること。 ・キイトルーダは30分かけて点滴静注すること。 ・キイトルーダにより infusion reaction が発現するがあるため、キイトルーダとして初回投与時は投与中及び投与終了後バイタルサイン(体温、血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度)をモニターする等、患者の状態を十分に観察すること。 【レジメンシステム登録】 08006-1A ペムブロリズマブ+GC(8サイクルまで) 08007-1A ペムブロリズマブ+GC(9サイクル以降) 08008-1A ペムブロリズマブ+GC(36サイクル以降)	
5分	Day1 メイン①生理食塩液 50mL 1B				
30分	側①生理食塩液 100mL 1B キイトルーダ 100mg 2V				
5分	側②生理食塩液 50mL 1B				
30分	メイン②グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B				
30分	側③5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ()mg				
5分	側④生理食塩液 50mL 1B				
	Day8 メイン①グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B				
30分	側①5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ()mg				
5分	側②生理食塩液 50mL 1B				

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
08008-1A	共通	治癒切除不能な胆道癌	<u>ペムブロリズマブ+GC(36サイクル以降)</u>	消化器内科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb IV PS; 0~2 (まで)			<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input checked="" type="checkbox"/> その他(化学療法歴なし)	
薬剤の量・経路・時間・1クールの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間				
薬品名	1回(1日)投与量		投与経路及び時間	投与方法(1クール)
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m ²		div(30分)	Day1,8
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	3週毎・ 効果なくなるまで		化療ベット予約:1.5時間	
Radiation 併用 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	1回	Gy × 日、 Total	Gy ×	Fr
レジメン				
投与時間	投与日及び投与ルート			
30分	Day1,8 メイン①グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B 側①5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ()mg			
5分	側②生理食塩液 50mL 1B			
	備考 <u>※8サイクルまではキイトルーダ、ゲムシタビン、シスプラチンを併用し、9サイクル以降はキイトルーダ、ゲムシタビンのみ投与。(キイトルーダは35サイクルまで)</u>			
	<u>【レジメンシステム登録】</u> 08005-1A ペムブロリズマブ+GC(8サイクルまで) 08006-1A ペムブロリズマブ+GC(9サイクル以降) 08007-1A ペムブロリズマブ+GC(36サイクル以降)			